

聖母の小さな学校 通信

京都府教育委員会認定フリースクール
聖母の小さな学校
2020 年
2 月 1 日発行
第 212 号

さあ、1 年のまとめに取りかかろう！

～ 自分の努力してきたことを丁寧に点検しよう！ ～

暖かすぎる冬です。もう梅も咲き始めました。少し、不安になります。さて、平素は聖母の小さな学校の教育に、一方ならぬご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

去る 1 月 11 日（土）に開催いたしました創立 30 周年記念教育シンポジウム『不登校と共に生きて～不登校だった私が、なぜ今の自分が好きだと言えるまでになったか～』には、250 余名の参加がありました。多くの方々に足を運んでいただき、感謝いたしております。本校の 30 年の歩みを報告し、生徒たちの成長していくプロセスを示し、また、保護者が経験したことや学校現場での対応など、不登校について考えていただく機会になりました。併せて、本校のような「学校以外の学びの場」の重要性について明示した「教育機会確保法」について知っていただくこともできました。アンケート（当日 69 部回収）には、不登校生や保護者への理解が深まったこと、また、彼らの学びや生き方から多くのことを学び、考える機会になったことが記されていました。このように実り豊かなものになりましたことも、多くの方々の協力によるものと感謝いたします。

在校生やその保護者たちも「不登校の今こそ、何を学ぶのか」や「真面目に取り組む」ことの大切さを学んだことと思います。「今、していることの意味」を改めて理解し、行動を豊かにして欲しいと思います。そのためにも、この 1 年を丁寧に振り返ってみましょう。聖母に見学に来た時の思いや考え、聖母へ通学する気持ちがどのように整い、通学が継続するようになったか、通学するための行動、朝起きる、挨拶をする、ゲームの時間を減らす、家の手伝いをする…など、丁寧に点検していきましょう。点検をする中で、課題とそれに取り組む方法が見つかります。そのために、保護者は面談をお取りください。また、本校も、原籍校とも連絡会を持ちながら、生徒への理解を深め、教育を充実させていきます。また、毎月、保護者会（今月は 2/27）がありますので、不登校の生徒の保護者にお勧めください。

創立 30 周年記念事業でお世話になりました実行委員会、卒業生、現役、保護者、学校関係者の皆様に重ねてお礼申し上げます。今月もよろしくお願いいたします。



<今月の主な行事>

10 日（月）・18 日（火）茶道教室
13 日（木）・27 日（木）ギター教室
14 日（金）心身障害者施設ボランティア

20 日（木）華道教室
25 日（火）中国語教室
27 日（木）月例保護者会 19：30～